

遊びにこんね!

子育て支援センター



皆さんは「地域子育て支援センター」をご存知ですか？

0歳から就学前の子どもとその保護者の皆さんが、遊んだり子育てについて相談したりする交流の場所です。対馬市では、5か所のセンターを設置しています。

各支援センターには、現役の子育て世代のママや、ベテランのママなどがスタッフとなり、子育て中の皆さんに寄り添って、子育てがもっと楽しくなる空間づくりを目指しています。

(写真：各地域子育て支援センタースタッフの皆さん)

核家族化が進む対馬

核家族化と少子化が進んだ日本では、現在、0歳から3歳までの子どものうち、6割から7割が家庭を中心に育てられています。

このことは対馬も同じで、子育て世帯のうち、核家族世帯は8割以上を占めており、子育ての孤立化が進んでいます。

子育ての孤立化



子育ての不安や負担感が増える

地域や必要な支援とつながらない

保護者以外の大人や・子ども同士が関わることがない

子育て中の親子が気軽に集える場を…

対馬市では、平成21年度から「対馬市地域子育て支援拠点事業」をスタートさせ、市内に5か所の子育て支援センターを開設しています。

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に集える場所を目指しており、主に市内各地の保育施設の中に設置されています。



地域子育て支援センタースタッフ
齊藤 津紀美さん

子育て支援センターってこんな場所です

0歳から就学前のお子さんと保護者の方ならどなたでも利用することができます。子育て中の親子が安心して気軽に集まり、楽しみながら、子育ての悩みを相談したり、情報を交換する場所として利用していただければ嬉しいです。

私たちは、対馬で子育てを頑張っている人たちが、子育ての不安を少しでも緩和できるよう、活動や地域との交流を通じてサポートできるよう取り組んでいますので、お買い物やお散歩のついでに気軽に立ち寄ってください。

子育てには横のつながりが大切

17年前に、土曜日が休みになる子どもたちの居場所作りを目的に始めた取り組みは、子どもたち同士が繋がって成長する姿とともに、一緒に参加する保護者のみなさんが繋がるという思いがけない効果がありました。横に繋がることによって、子育ての喜びや苦労を分かち合い、子育てのヒントを得ることができたのです。

親が元気で余裕がないと子育てはできません。核家族化が進む現代において、子ども同士が学び合う場や、親がリフレッシュできる場所となる、子育て支援拠点や、地域で子育てを行う取り組みを作ることは非常に大切だと思います。



地域で子育てを楽しむ会
吉田 千鶴代 代表

対馬市の地域子育て支援センター

市内5か所の子育て支援センターでは、親子が気軽に集え、子育てに関する情報交換や相談などができる場所を提供しています。また、各センターでは、子育てが楽しくなる様々な活動を行っていますので、その一部を紹介します。

地域子育て支援センター しんあい

地域子育て支援センターしんあいは、厳原町の親愛こども園で活動しています。幼稚園の教室を使って、園児と同じ環境で活動する「こかげようちえん」という取り組みがあり、お子さんの新たな一面が見える活動を行っています。幼稚園児のように名札をつけ、教室でほかのお友達と一緒に歌を歌ったり、工作をしたりと、集団生活の様子を体験することができます。そのほかにも、サツマイモを育てて焼き芋をしたり、杵と臼でつくる餅つきなど、季節ならではの行事も行っています。

開設曜日と時間 月～金 9:00～15:00
問い合わせ ☎0920(52)1183



幼稚園の雰囲気を感じ

開設曜日と時間 月～金 10:00～15:00
問い合わせ ☎0920(52)2299



家族と一緒にカレーを楽しむ

子育てルーム アップル

子育てルームアップルは、厳原町の厳原南保育園内で活動しています。月に1回程度保育園で園児が食べるカレーを食べることができる「カレーの日」があります。

食事を通じて子どもたちの成長を見つめる機会になっているのはもちろん、土曜日に行っていますので、お父さんたちも多く参加しています。

また、集まるママたちの趣味や特技を生かした、ママ中心のサークル活動を応援していて、スポーツやクッキングなど、親子で楽しめるようなサポートも行っています。

美津島町地域子育て支援センター すまいる

美津島町地域子育て支援センターすまいるは、雞知保育所内にある「すまいるルーム」のほか、活動内容によって対馬病院近くの保健センターなどでも活動を行っています。

その中でも人気の活動は、寝ている子どもの周りを飾って、上から写真を撮る寝相アート（0歳児対象）です。季節に合わせて毎月変わる飾りは、インターネットに掲載されている画像を見ながら、スタッフが手作りで作っています。そのほか、室内でも退屈しないよう、ボールプールやすべり台、おもちゃ遊びなどを行っています。

開設曜日と時間 月～土 10:00～15:00
問い合わせ ☎0920(54)2523



子どものかわいい姿をパシャリ!

ターを紹介



子育て支援センター情報は
ここをチェック



各地域子育て支援センターの情報は、毎月発行・配布している各センターの予定表で確認できます。また、対馬市CATVのデータ放送や対馬市ホームページでも確認することができます。

開設曜日と時間 月・火・木・金・土 10:00~16:00
問い合わせ ☎0920(58)8430



元パティシエが指導するケーキづくり

豊玉ふれあい広場

対馬の中央部に位置する豊玉ふれあい広場は、国道沿いというアクセスの良さや、峰町での出張ひろばの開設（週1回）などの活動があり、豊玉町だけでなく、峰町や美津島町の北部、上県町や上対馬町の一部からも利用者が訪れています。

地域で安心して子育てができる環境づくりを目指し、地域の人たちに参加してもらう活動を多く取り入れ、地域の方を講師にしたケーキ作りや、お寺などへ出かけたりと地域との交流を大切にしています。また、上島地域では唯一、一時預かり保育を行っており、家族の体調不良や兄弟の検診、リフレッシュなどに活用することができます。

子育て 支援センター アップル かみつしま

アップルかみつしまは、一昨年の4月に開園した比田勝こども園の2階にある子育て支援室の中で主に活動しています。利用者の皆さんからは、0歳から6歳までが利用しているこども園の様子を知ることができると好評です。

活動では、楽しく子育てができる活動はもちろん、地域との交流を積極的に行っています。その中で、高校生が子育てを体験する取り組みの一環として、上対馬高校へお邪魔して、一緒に遊んだり、お話をしたりしました。また、こども園の取り組みとして、育児相談も行っており、子育てで抱える疑問や心配事を気軽に話していただける場所作りにも努めています。

開設曜日と時間 火・水・金 9:00~15:00
問い合わせ ☎0920(86)4270 月・木・土は育児相談を受付



高校生と楽しくふれあい



利用しているママさんにインタビュー!

子どもが大きくなってくると、家の中だけで遊ばせるのには限界があり、屋内でも広い場所がある支援センターはとても助かっています。子どももののびのび遊ぶことができ、楽しんでいます。同じ年代の子たちと遊んでいる姿を見て、成長の具合を見ることもできますし、ママたちとの意見交換や、子育ての先輩でもあるスタッフの皆さんのアドバイスもうれしいです。私自身も体を動かすことでリフレッシュできて楽しんでいます。

山崎尚美さん・美陽ちゃん

子育てと地域の関わりが少なくなっている社会の中で、親同士、子ども同士のつながりを作っている「地域子育て支援センター」では、色々な取組で、子育て中の皆さんのお越しを待っています。また、センターでは、地域全体で子育てを応援してもらおうと、地域の人たちが参加できる取組も行っています。「子育てを応援する、子育てに関わる島」を目指すことは、対馬を元気にする取組でもあります。子育てをもっと楽しくするためにも、支援センターに出かけてみませんか？